

製品名: シクラーゼ VII ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab06357

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	ADCY7
別名	ADCY7; KIAA0037; Adenylate cyclase type 7; ATP pyrophosphate-lyase 7; Adenylate cyclase type VII; Adenylyl cyclase 7
遺伝子 ID	113.0
SwissProt ID	P51828
免疫原	抗血清はヒト ADCY7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

背景

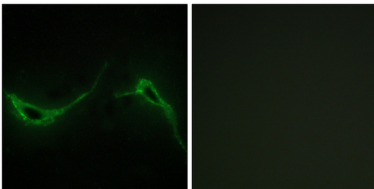
この遺伝子は、ATP からサイクリック AMP の生成を触媒する膜結合型アデニル酸シクラーゼをコードし、カルシウムによって阻害さ

れます。この遺伝子産物は、アデニル酸シクラーゼクラス 4/グアニルシクラーゼ酵素ファミリーに属し、その配列中に 12 個の膜貫通ドメインが存在することを特徴とします。この遺伝子には複数の転写バリエーションが観察されていますが、全長の性質が決定されているのはこれまでに 2 つのみです。 [RefSeq 提供、2013 年 10 月],触媒活性:ATP = 3',5'-サイクリック AMP + ニリン酸。補因子:サブユニットあたり 2 個のマグネシウムイオンを結合する。機能:膜結合型、カルシウム阻害性アデニルシクラーゼである。類似性:アデニルシクラーゼクラス 4/グアニル酸シクラーゼファミリーに属する。類似性:2 つのグアニル酸シクラーゼドメインを含む。 ,

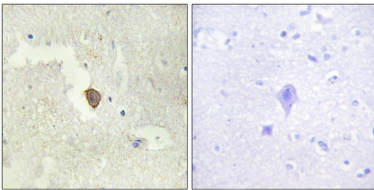
研究分野

プリン代謝、カルシウム、ケモカイン、卵母細胞減数分裂、血管平滑筋収縮、ギャップ結合、GnRH、プロゲステロン媒介卵母細胞成熟、メラニン形成、拡張型心筋症、

画像データ



ADCY7 抗体を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



ADCY7 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。